

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	障害者を支える福祉・保健・医療サービスの充実／福祉人材養成と					
(2)	総合計画の体系	第	3	章	健康で安心して暮らせるまちづくり		
		第	3	節	障害者の暮らしを支えるまちづくり		
		第	35	細節	障害者を支える福祉・保健・医療サービスの充実／福祉人材養成と		
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		1,607	1,712	1,823	
		従事職員数		0.80 人	0.80 人	0.80 人	
		所要人件費(B)		6,358	6,682	6,536	
		総事業費(A+B)		7,965	8,394	8,359	
		財源内訳	収入	国庫支出金	322	608	638
				府支出金	161	304	319
				その他	0	0	0
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	7,482			7,482	7,402		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	手話・点訳・要約筆記講習会受講修了者数	目標値 (単位:人)	97.00	102.00	102.00
		実績値 (単位:人)	84.00	91.00	/
		達成度(%)	86.6	89.2	
目標値の積算方法	実績に基づく受講修了者数				
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	/
		達成度(%)	0.0	0.0	
目標値の積算方法					

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

講習会終了後、地域のボランティア活動等へ参加するなど、障がい者に対する理解を深めており、費用対効果については適切であるが、よりいっそうの効果が必要です。

4 施策の評価

次年度の 優先 順位	施策を構成する 事務事業名	室課名	事業 番号	市 単 独 事 業 区 分	施 策 へ の 貢 献 度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の 方向性 (実施 計画)
						妥 当 性	有 効 性	効 率 性	公 平 性	持 続 可 能 性	合 計	
1	手話・点訳・要約筆記講習会事業	障がい福祉室	01085	一 部	大	16	18	16	20	18	88	継 続
2											0	
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるに あたっての考え方		特になし										